

連系制約マッピング

凡 例	
■ 500kV 送電線	■ 制約発生 500kV 送電線
■ 275kV 送電線	■ 制約発生 275kV 送電線
— 154kV 送電線	— 制約発生 154kV 送電線
○ 変電所	○ 制約発生 変電所
□ 発電所	□ 制約発生 発電所
⊗ 開閉所	⊗ 制約発生 開閉所
⋯ 他社 275kV 送電線	
⋯ 他社 154kV 送電線	
● 他社変電所	
■ 他社発電所	
⊗ 他社開閉所	

(注意事項)

本マップは、154kV以上の系統について、当社電気所に容量10万kWの電源が連系した場合、平成26年度の重負荷時および軽負荷時において熱容量面で連系制約が発生すると想定される設備(電気所および送電線)を簡易的に示したものです。(他社設備は、電源の連系個所および連系制約発生検討個所として除外しております。)

さまざまな条件を踏まえた詳細検討により、本マップと異なる結果になることがあるため、連系制約について確約するものではありません。

個別地点の熱容量面からみた連系制限の有無については、事前相談にて検討いたします。

なお、連系制約が発生すると想定される設備においても、対策工事などを行うことにより、連系が可能となる場合があります。詳細事項(工事費、工期など)については、系統アクセス検討のお申し込みにより検討いたします。

系統アクセス検討については、当社HPに公開しております「系統アクセス検討基準」をご参照願います。

